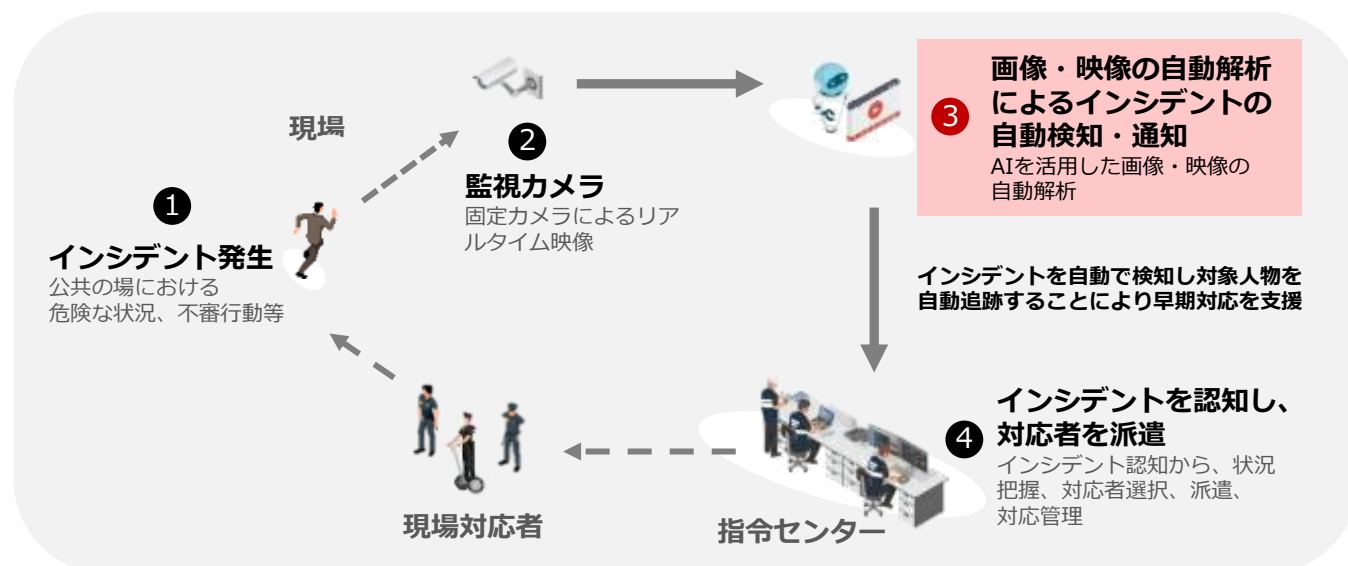


不審行動の自動検出、インシデント管理機能を備えた、映像監視業務の高度化・効率化に貢献するAIビデオ解析ソリューション

Video Behaviour Analytics(VBA)はビデオ映像から予め定義した人の行動を自動で認識する映像解析ソリューションです。様々な人が利用する施設の既存の監視・巡回業務に組み込み、事象の早期検知・対象の追跡支援機能を提供し、監視負荷軽減と施設の安心・安全向上の両立を支援します。

ソリューションの適用領域



ソリューションの特長

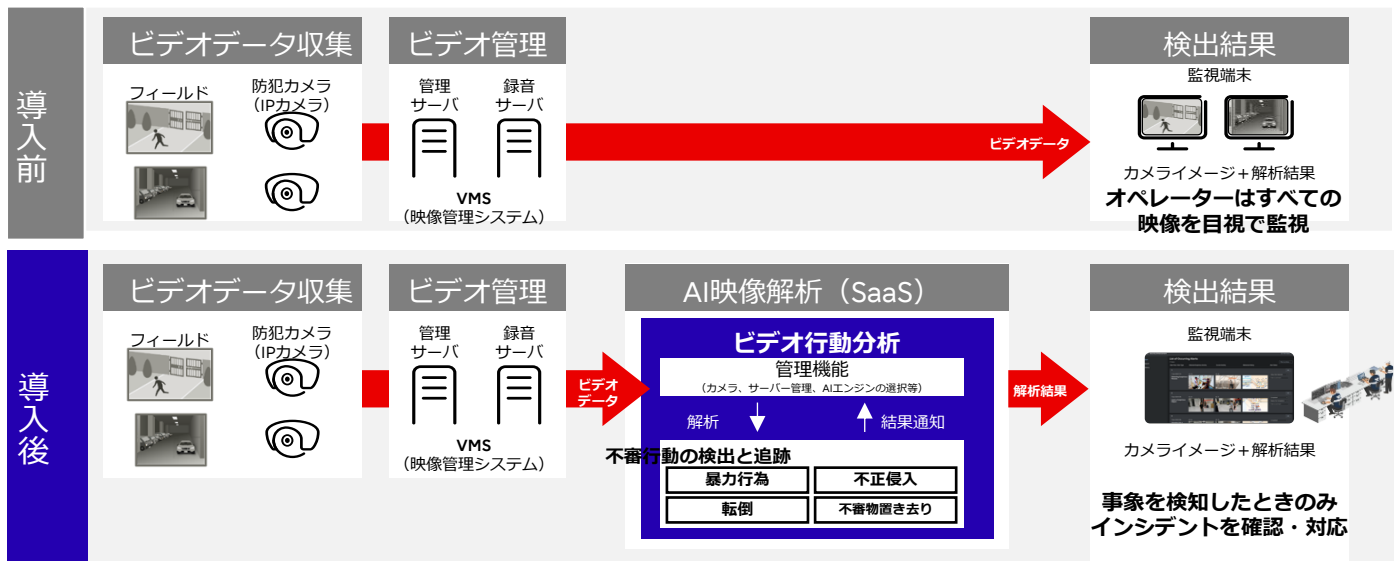
- 1 不審行動や不審者/物、急病人等の自動検知**
人の様々な行動を認識するAI技術を用いて、不審行動や急病人を自動で検知できるため、事故の未然防止や早期対応に役立てられます。
- 2 複数の監視カメラを跨いだ追跡機能**
不審な行動をした人をカメラを跨いで自動追跡し通知することで迅速な対応を支援し、監視負荷の軽減と安全性の向上を両立します。
- 3 セキュリティ業務のトータルサポート**
インシデントの早期検知・検知事象の通知によって、現場対応の効率化を支援します。
- 4 既存カメラ、既存VMSとの連携**
既存カメラ、既存VMSとの連携が可能なため、本サービス導入に合わせたカメラやVMSの更新は不要です。

選ばれる理由

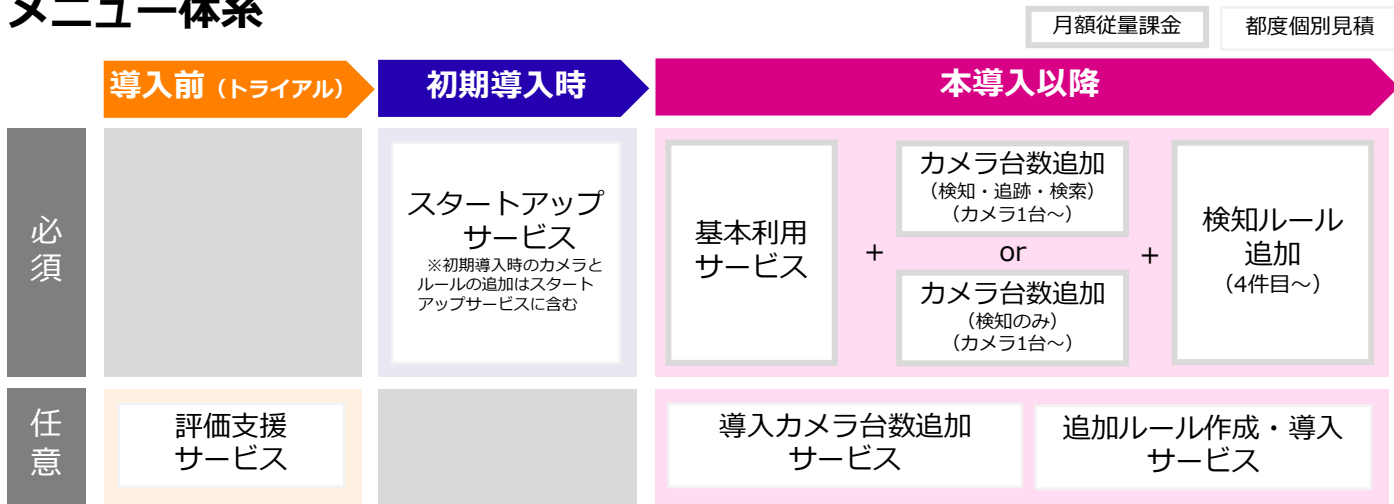
行動ルールのカスタマイズおよび追加	プライバシーへの配慮	高精度なAI技術の活用
約100種の基本動作を認識する学習済みモデルを使い、ルールベースで行動検知を実現するため、導入希望のユースケースに合わせた行動検知を柔軟に実現することができます。 導入後も容易に検知したい行動の追加が可能です。	骨格ベースでの行動検知により、個人を特定せず、プライバシーに配慮した行動検知を可能にしています。	国際的にも高精度AIソリューションとして高い評価を受け、実績をあげている技術を使っています。*関連情報記載のサイトもご参照ください。

適用例（VBA導入）

セキュリティ業務（インシデント検知～インシデント対応）をトータルサポート



メニュー体系



関連情報 ☒ [行動分析技術Actlyzerご紹介ページ](#) : Video Behaviour Analyticsに使われているAI技術をご紹介します。

お問い合わせ先

富士通株式会社
富士通コンタクトライン（総合窓口）0120-933-200
受付時間：9:00～12:00および13:00～17:30（土・日・祝日・当社指定の休業日を除く）
[お問い合わせフォーム](#)

